



2021年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕(連結)

2021年2月5日

上場会社名 日本特殊陶業株式会社 上場取引所 東・名
 コード番号 5334 URL <https://www.ngkntk.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川合 尊
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 石田 有都己 (TEL) 052(872)5918
 四半期報告書提出予定日 2021年2月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績 (2020年4月1日~2020年12月31日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前 四半期利益		四半期利益		親会社の所有者 に帰属する 四半期利益		四半期包括 利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	307,037	△4.8	35,762	△11.4	36,696	△9.7	26,077	△11.2	26,669	△8.8	36,236	24.4
2020年3月期第3四半期	322,404	—	40,342	—	40,644	—	29,352	—	29,251	—	29,130	—

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	131.09	—
2020年3月期第3四半期	140.83	—

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	739,140	423,336	420,433	56.9
2020年3月期	663,374	399,737	395,876	59.7

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	35.00	—	35.00	70.00
2021年3月期	—	25.00	—		
2021年3月期(予想)				25.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想 (2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

通 期	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
	417,000	△2.1	48,000	△0.9	47,900	7.0	35,000	3.9	172.04

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	204,175,320株	2020年3月期	204,175,320株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	731,786株	2020年3月期	754,599株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	203,438,869株	2020年3月期3Q	207,715,720株

(注) 当社は、役員報酬BIP信託及び株式付与ESOP信託を導入しており、当該信託が保有する当社株式を期末自己株式数及び期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めています。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項 (IFRSの適用)

当社グループは、2020年3月期末の連結財務諸表からIFRSを適用しています。そのため、前四半期連結累計期間の数値につきましてもIFRSに準拠して開示しています。

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は世界各地の政治経済環境の変化、為替レートの変動、他社との競争状況、その他の様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、添付資料P.4「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	7
要約四半期連結損益計算書	7
要約四半期連結包括利益計算書	9
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	11
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	13
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	14
(継続企業の前提に関する注記)	14
(要約四半期連結財政状態計算書に関する注記)	14
(セグメント情報)	14

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

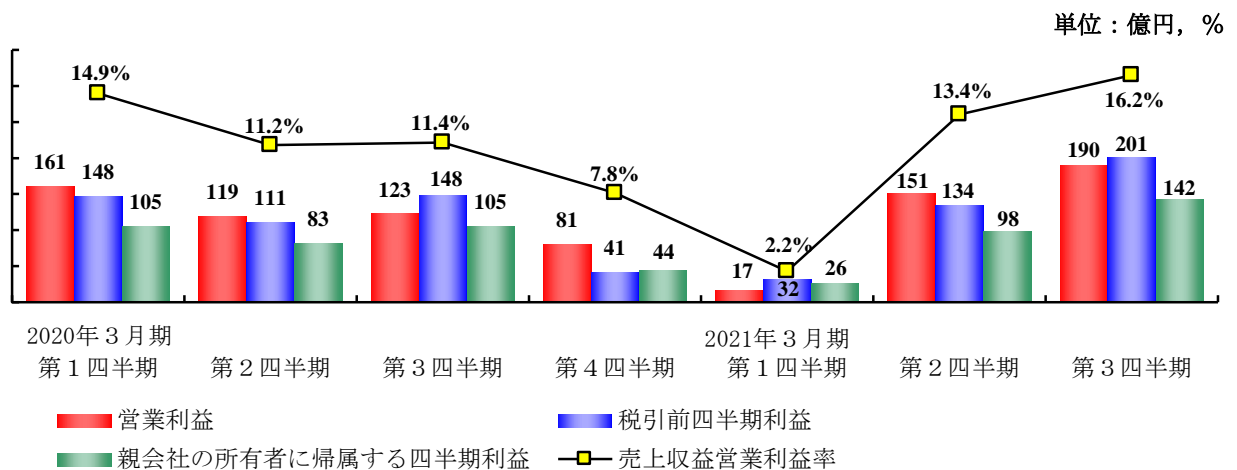
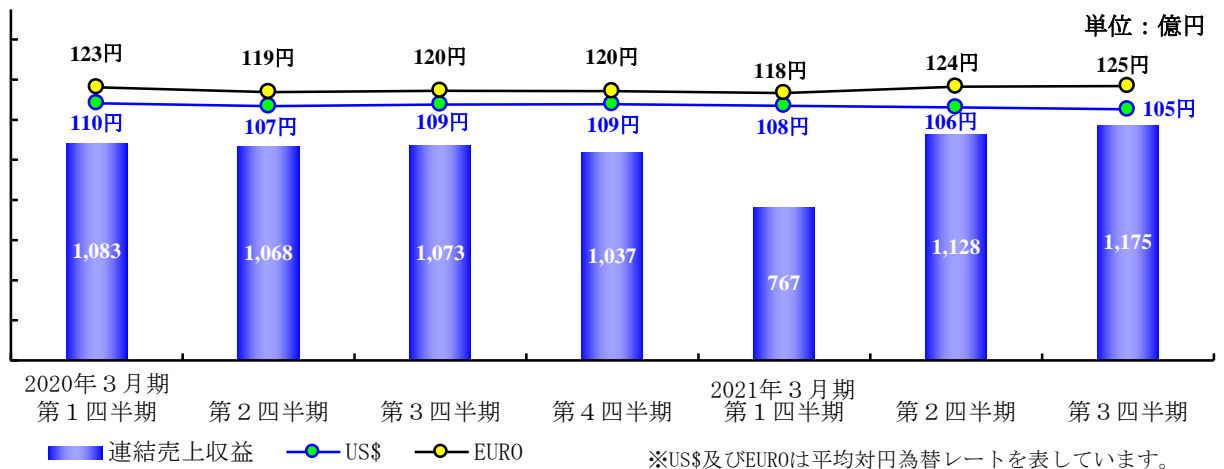
当第3四半期における世界経済は、米国及び欧州においては、新型コロナウイルスの感染拡大ペースの鈍化により経済活動規制が徐々に緩和され景気は回復基調であったものの、直近においては、感染者数の大幅な増加を受けて多くの地域で再び活動規制が強化され、雇用・所得環境の悪化が懸念されています。中国においては、経済活動再開によるインフラ投資等、内需の回復が見られるものの、個人消費の低迷が景気回復の重石となっています。わが国経済においては、世界的な経済活動の再開により輸出に持ち直しが見られたものの、直近においては感染者数が急速に拡大しており、世界経済の先行きは依然として不透明な状況が続いています。

当社グループの主要な事業基盤である自動車業界における新車販売は、米国及び欧州においては新型コロナウイルスの感染拡大による外出規制等により、第1四半期においては前年に比べ大幅に減少する結果となりましたが、経済活動の再開以降、当第3四半期では徐々に回復の動きを見せています。また、中国においては経済活動の再開以降、各地での持続的な自動車購入を促進する政策により、前年同期比で上回る結果となっています。

半導体製造装置業界においては、新型コロナウイルスの感染拡大により、スマートフォンの販売減速や自動車市場の低迷といったマイナス要因があるものの、テレワーク等の拡大によりデータセンター向けの設備投資は回復傾向にあり、半導体製造装置市場全体としては前年度に比べ拡大基調となっています。

このような状況のもと、当社グループの当第3四半期連結累計期間における売上収益は3,070億37百万円(前年同期比4.8%減)、営業利益357億62百万円(前年同期比11.4%減)、税引前四半期利益366億96百万円(前年同期比9.7%減)となり、親会社の所有者に帰属する四半期利益は266億69百万円(前年同期比8.8%減)となりました。

なお、第1四半期連結累計期間より報告セグメント区分を変更しています。詳細については、P.15「(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項(セグメント情報) II 2. 報告セグメントの変更等に関する事項」をご覧ください。

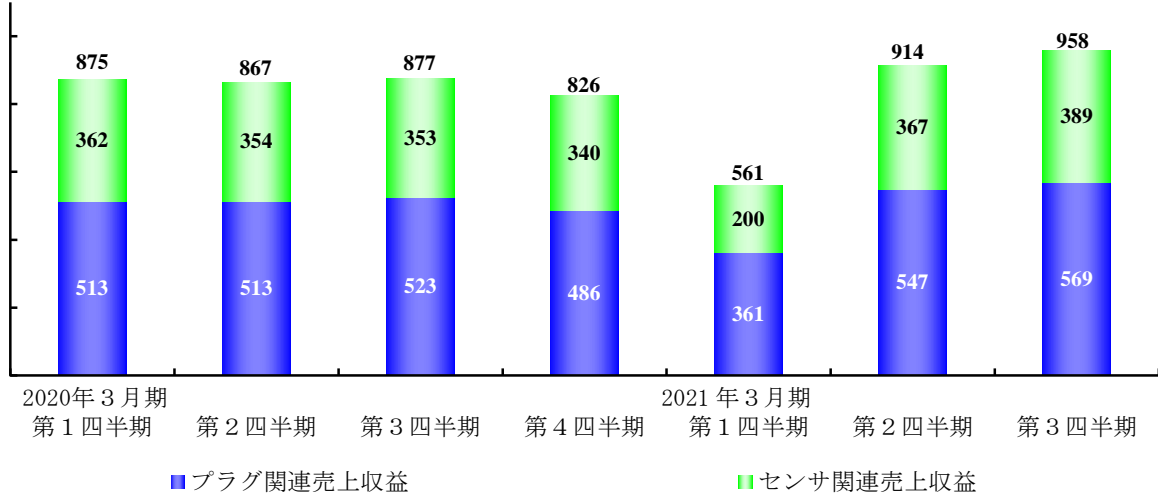


〈自動車関連〉

当事業は、世界各国による段階的な経済活動の再開以降、第3四半期会計期間においては米国及び中国市場を中心とした補修用製品の販売が引き続き好調であることから、前年度を上回る結果となりました。しかしながら第1四半期での新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴う売上減少により、当第3四半期累計期間においては前年度を下回る結果となりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上収益は2,433億45百万円（前年同期比7.0%減）、営業利益は429億円（前年同期比5.7%減）となりました。

単位：億円

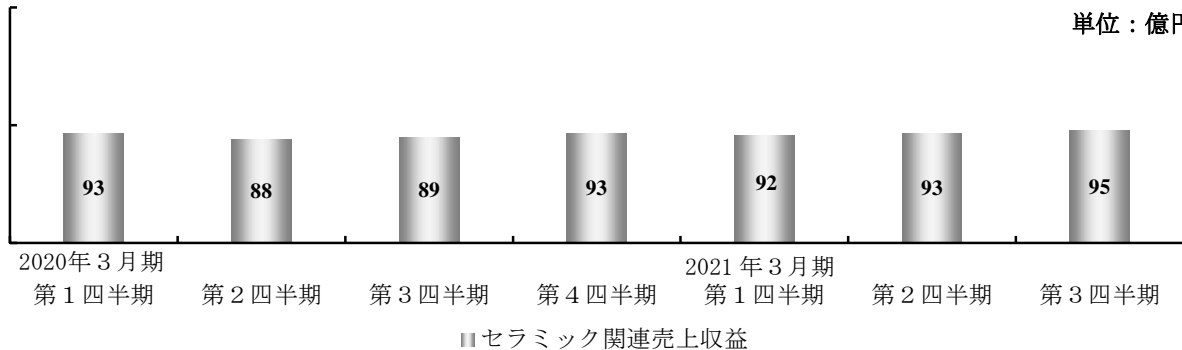


〈セラミック関連〉

当事業は、自動車関連向け機械工具の出荷は回復基調であるものの、航空機関連向けの出荷は市場環境等の悪化により落ち込みが見られます。半導体製造装置用部品については市場環境等の回復基調を受けて、当社販売も堅調に推移しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上収益は279億78百万円（前年同期比3.5%増）、営業利益は12億48百万円（前年同期は6億61百万円の営業損失）となりました。

単位：億円

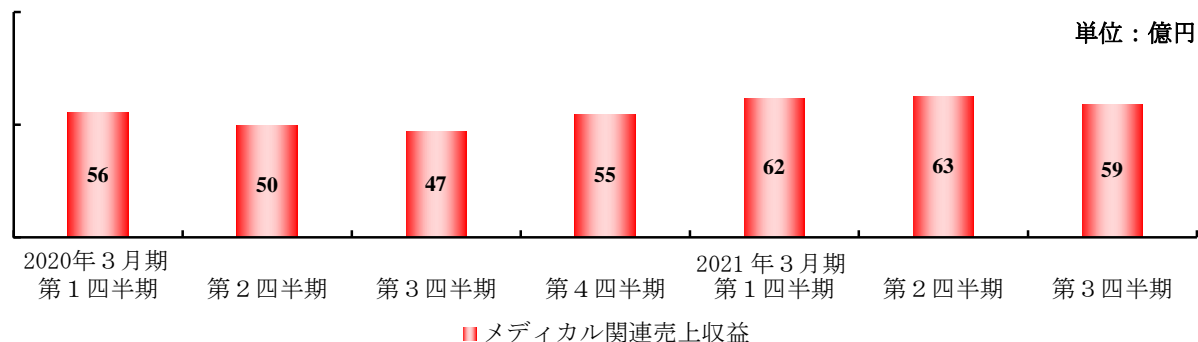


〈メディカル関連〉

当事業は、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い手術件数が減少したことにより、人工骨等のインプラント製品の販売は減少したものの、酸素濃縮装置については在宅治療の需要拡大が販売増加に寄与しました。

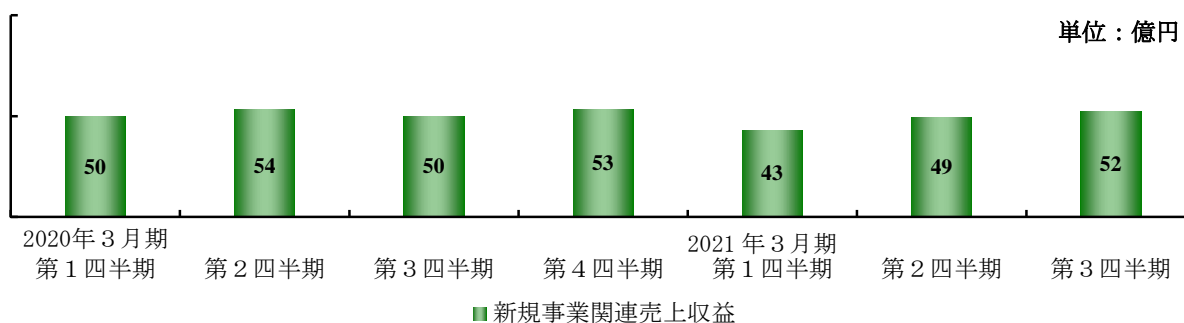
この結果、当第3四半期連結累計期間の売上収益は183億63百万円（前年同期比20.7%増）、営業損失は6億25百万円（前年同期は6億17百万円の営業損失）となりました。

単位：億円



〈新規事業関連〉

新規事業関連については、当第3四半期連結累計期間の売上収益は144億60百万円（前年同期比5.5%減）、営業損失は79億円（前年同期は39億61百万円の営業損失）となりました。



(2) 財政状態に関する説明

(資産、負債及び資本の状況)

	流動資産	非流動資産	資産合計	負債合計	資本合計
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期第3四半期	383,342	355,798	739,140	315,803	423,336
2020年3月期	314,505	348,869	663,374	263,636	399,737

当第3四半期末の資産合計は、前連結会計年度末比757億65百万円増加の7,391億40百万円となりました。これは、主として現金及び現金同等物並びに営業債権及びその他の債権が増加したことによるものです。

負債合計は、前連結会計年度末比521億66百万円増加の3,158億3百万円となりました。これは、主として社債の償還により減少した一方、コマーシャル・ペーパーの発行及び長期借入により借入金が増加したことによるものです。

資本合計は、前連結会計年度末比235億99百万円増加の4,233億36百万円となりました。これは、主として配当金の支払により減少した一方、親会社の所有者に帰属する四半期利益の計上によるものです。

(キャッシュ・フローの状況)

(累計期間)	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 四半期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期第3四半期	40,984	△31,852	34,758	131,510
2020年3月期第3四半期	36,119	△39,358	17,914	88,711

営業活動によるキャッシュ・フローにおける収入は、前年同期比48億64百万円増加の409億84百万円となりました。これは、主として営業債権及びその他の債権が増加した一方で、棚卸資産及び法人所得税の支払額が減少したことによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローにより支出した資金は、前年同期比75億5百万円減少の318億52百万円となりました。これは、主として有形固定資産の取得による支出が前年同期に比べ減少したことによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローにおける収入は、前年同期比168億43百万円増加の347億58百万円となりました。これは、主として社債の償還による支出があった一方で、コマーシャル・ペーパーの発行及び長期借入により増加したことによるものです。

この結果、当第3四半期末の現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に対して為替相場の変動による換算差額15億28百万円を加算した純額で454億17百万円増加し、1,315億10百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年11月9日に公表した業績予想数値に変更はありません。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期 連結会計期間 (2020年12月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	86,092	131,510
営業債権及びその他の債権	92,604	107,036
その他の金融資産	5,897	16,277
棚卸資産	116,720	116,583
その他の流動資産	13,189	11,934
流動資産合計	314,505	383,342
非流動資産		
有形固定資産	251,010	250,790
のれん及び無形資産	15,774	16,356
使用権資産	9,541	8,572
持分法で会計処理されている 投資	13,615	14,340
その他の金融資産	43,557	53,963
繰延税金資産	14,296	10,743
その他の非流動資産	1,073	1,030
非流動資産合計	348,869	355,798
資産合計	663,374	739,140

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期 連結会計期間 (2020年12月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	43,681	44,364
社債及び借入金	45,257	55,103
その他の金融負債	3,126	3,385
未払法人所得税	2,240	3,758
その他の流動負債	31,176	29,490
流動負債合計	125,481	136,103
非流動負債		
社債及び借入金	97,406	136,849
退職給付に係る負債	29,494	29,728
その他の金融負債	8,038	6,818
繰延税金負債	24	3,097
その他の非流動負債	3,191	3,205
非流動負債合計	138,155	179,699
負債合計	263,636	315,803
資本		
資本金	47,869	47,869
資本剰余金	54,791	54,825
利益剰余金	291,122	305,751
自己株式	△1,602	△1,554
その他の資本の構成要素	3,696	13,541
親会社の所有者に帰属する 持分合計	395,876	420,433
非支配持分	3,861	2,903
資本合計	399,737	423,336
負債及び資本合計	663,374	739,140

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

要約四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
売上収益	322,404	307,037
売上原価	△218,715	△213,269
売上総利益	103,688	93,767
販売費及び一般管理費	△64,817	△58,708
持分法による投資損益	751	524
その他収益	1,328	1,161
その他費用	△608	△982
営業利益	40,342	35,762
金融収益	2,006	1,726
金融費用	△1,704	△792
税引前四半期利益	40,644	36,696
法人所得税費用	△11,292	△10,618
四半期利益	29,352	26,077
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	29,251	26,669
非支配持分	100	△591
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	140.83	131.09
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	—	—

第3四半期連結会計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結会計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期 連結会計期間 (自 2020年10月1日 至 2020年12月31日)
売上収益	107,291	117,546
売上原価	△74,171	△77,903
売上総利益	33,120	39,643
販売費及び一般管理費	△21,434	△21,056
持分法による投資損益	242	295
その他収益	454	607
その他費用	△114	△482
営業利益	12,269	19,007
金融収益	2,804	1,607
金融費用	△267	△541
税引前四半期利益	14,806	20,073
法人所得税費用	△4,358	△6,051
四半期利益	10,447	14,021
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	10,493	14,209
非支配持分	△45	△187
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	50.73	69.85
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	—	—

要約四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期利益	29,352	26,077
その他の包括利益(税効果控除後)		
純損益に振り替えられる ことのない項目		
その他の包括利益を通じて 公正価値で測定する金融資産	1,746	8,217
確定給付制度の再測定	2	△13
持分法適用会社における その他の包括利益に対する持分	0	4
純損益に振り替えられる ことのない項目合計	1,748	8,208
純損益に振り替えられる 可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△1,754	1,656
持分法適用会社における その他の包括利益に対する持分	△215	294
純損益に振り替えられる 可能性のある項目合計	△1,970	1,950
その他の包括利益 (税効果控除後)合計	△221	10,159
四半期包括利益	29,130	36,236
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	28,986	36,705
非支配持分	144	△468

第3四半期連結会計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結会計期間 (自 2019年10月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期 連結会計期間 (自 2020年10月1日 至 2020年12月31日)
四半期利益	10,447	14,021
その他の包括利益(税効果控除後)		
純損益に振り替えられる ことのない項目		
その他の包括利益を通じて 公正価値で測定する金融資産	3,245	5,300
確定給付制度の再測定	△17	△13
持分法適用会社における その他の包括利益に対する持分	△0	4
純損益に振り替えられる ことのない項目合計	3,227	5,291
純損益に振り替えられる 可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	4,621	2,375
持分法適用会社における その他の包括利益に対する持分	315	244
純損益に振り替えられる 可能性のある項目合計	4,937	2,619
その他の包括利益 (税効果控除後)合計	8,165	7,911
四半期包括利益	18,613	21,932
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	18,546	22,019
非支配持分	66	△86

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	在外営業活動体の換算差額
2019年4月1日時点の残高	47,869	54,835	284,228	△1,741	25,462	△3,226
四半期利益			29,251			
その他の包括利益					1,746	△2,014
四半期包括利益合計	—	—	29,251	—	1,746	△2,014
自己株式の取得				△5,073		
自己株式の処分				49		
剰余金の配当			△14,601			
株式報酬取引		19				
子会社に対する所有持分の変動		△108				
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			59		△57	
所有者との取引額合計	—	△89	△14,541	△5,024	△57	—
2019年12月31日時点の残高	47,869	54,746	298,938	△6,766	27,151	△5,240

	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		合計		
	確定給付制度の再測定	合計			
2019年4月1日時点の残高	—	22,235	407,427	2,564	409,991
四半期利益		—	29,251	100	29,352
その他の包括利益	2	△265	△265	43	△221
四半期包括利益合計	2	△265	28,986	144	29,130
自己株式の取得		—	△5,073		△5,073
自己株式の処分		—	49		49
剰余金の配当		—	△14,601	△159	△14,760
株式報酬取引		—	19		19
子会社に対する所有持分の変動		—	△108	1,596	1,487
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	△2	△59	—		—
所有者との取引額合計	△2	△59	△19,715	1,436	△18,278
2019年12月31日時点の残高	—	21,910	416,698	4,144	420,843

当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

(単位:百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分					
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素	
					その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	在外営業活動体の換算差額
2020年4月1日時点の残高	47,869	54,791	291,122	△1,602	19,250	△15,553
四半期利益			26,669			
その他の包括利益					8,221	1,827
四半期包括利益合計	—	—	26,669	—	8,221	1,827
自己株式の取得				△6		
自己株式の処分			△0	55		
剰余金の配当			△12,231			
株式報酬取引		20				
子会社に対する所有持分の変動		14				
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替			190		△204	
所有者との取引額合計	—	34	△12,040	48	△204	—
2020年12月31日時点の残高	47,869	54,825	305,751	△1,554	27,267	△13,726

	親会社の所有者に帰属する持分			非支配持分	資本合計
	その他の資本の構成要素		合計		
	確定給付制度の再測定	合計			
2020年4月1日時点の残高	—	3,696	395,876	3,861	399,737
四半期利益		—	26,669	△591	26,077
その他の包括利益	△13	10,035	10,035	123	10,159
四半期包括利益合計	△13	10,035	36,705	△468	36,236
自己株式の取得		—	△6		△6
自己株式の処分		—	55		55
剰余金の配当		—	△12,231	△55	△12,286
株式報酬取引		—	20		20
子会社に対する所有持分の変動		—	14	△433	△419
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	13	△190	—		—
所有者との取引額合計	13	△190	△12,148	△489	△12,637
2020年12月31日時点の残高	—	13,541	420,433	2,903	423,336

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期 連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	40,644	36,696
減価償却費及び償却費	23,523	25,741
為替差損益(△は益)	247	△479
受取利息及び受取配当金	△1,899	△1,365
支払利息	656	730
持分法による投資損益(△は益)	△751	△524
固定資産除売却損益(△は益)	304	504
営業債権及びその他の債権の増減(△は増加)	△1,468	△13,518
棚卸資産の増減(△は増加)	△4,290	902
営業債務及びその他の債務の増減(△は減少)	△3,261	△2,414
退職給付に係る負債の増減(△は減少)	1,903	256
その他	△3,970	△683
小計	51,637	45,845
配当金の受取額	1,435	1,195
利息の受取額	824	500
利息の支払額	△614	△693
法人所得税の支払額	△17,163	△5,862
営業活動によるキャッシュ・フロー	36,119	40,984
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の純増減額(△は増加)	3,098	△2,495
有価証券の純増減額(△は増加)	△54	△8,000
有形固定資産の取得による支出	△38,970	△20,574
有形固定資産の売却による収入	157	210
無形資産の取得による支出	△2,321	△1,840
事業の取得による支出	—	△998
投資有価証券の取得による支出	△1,321	△368
投資有価証券の売却及び償還による収入	126	2,051
その他	△73	163
投資活動によるキャッシュ・フロー	△39,358	△31,852
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△16,422	17,349
コマーシャル・ペーパーの純増減額(△は減少)	—	10,000
長期借入れによる収入	30,000	57,141
長期借入金の返済による支出	△4,962	△4,962
社債の発行による収入	29,852	—
社債の償還による支出	—	△30,000
リース負債の返済による支出	△1,944	△2,073
自己株式の取得による支出	△5,073	△6
親会社の所有者への配当金の支払による支出	△14,582	△12,215
非支配持分への配当金の支払による支出	△159	△55
非支配持分からの払込による収入	1,207	—
その他	—	△419
財務活動によるキャッシュ・フロー	17,914	34,758
現金及び現金同等物に係る為替変動の影響額	△368	1,528
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	14,307	45,417
現金及び現金同等物の期首残高	74,404	86,092
現金及び現金同等物の四半期末残高	88,711	131,510

**(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)**

該当事項はありません。

(要約四半期連結財政状態計算書に関する注記)

当社グループは、自動車関連事業において過去の一部の取引では競争法違反の疑いがあるとして海外の当局による調査を受けています。これに関連し、顧客からの損害賠償の交渉、民事訴訟も提起されています。現時点では、引当金の要件を満たしていないため、引当金を計上していません。なお、IAS 第 37 号「引当金、偶発負債及び偶発資産」に従い、当社の立場が不利になる可能性があるため、訴訟等に係る詳細な内容を開示していません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

セグメント収益及び業績

(単位：百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額	要約四半期 連結損益 計算書 (注) 2
	自動車 関連	セラミック 関連	メディカル 関連	新規事業 関連	計				
売上収益									
外部収益	261,798	27,043	15,214	15,304	319,360	3,043	322,404	—	322,404
セグメント間収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—
収益合計	261,798	27,043	15,214	15,304	319,360	3,043	322,404	—	322,404
セグメント利益 又は損失(△)	45,511	△661	△617	△3,961	40,270	71	40,342	—	40,342
金融収益									2,006
金融費用									△1,704
税引前四半期利益									40,644

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、材料売上及び福利厚生サービス業等を含んでいます。

2 セグメント利益又は損失(△)は、要約四半期連結損益計算書の営業利益と調整しています。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

1. セグメント収益及び業績

(単位: 百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額	要約四半期 連結損益 計算書 (注) 2
	自動車 関連	セラミック 関連	メディカル 関連	新規事業 関連	計				
売上収益									
外部収益	243,345	27,978	18,363	14,460	304,146	2,890	307,037	—	307,037
セグメント間収益	—	—	—	—	—	—	—	—	—
収益合計	243,345	27,978	18,363	14,460	304,146	2,890	307,037	—	307,037
セグメント利益 又は損失(△)	42,900	1,248	△625	△7,900	35,622	139	35,762	—	35,762
金融収益									1,726
金融費用									△792
税引前四半期利益									36,696

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、材料売上及び福利厚生サービス業等を含んでいます。

2 セグメント利益又は損失(△)は、要約四半期連結損益計算書の営業利益と調整しています。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

2020年4月1日付の組織変更に伴い、報告セグメント区分を従来の「自動車関連」並びに「テクニカルセラミックス関連」の半導体及びセラミックから、「自動車関連」、「セラミック関連」、「メディカル関連」及び「新規事業関連」の4区分に変更しました。従来「その他」に含まれていた環境エネルギー分野等の新規事業を「新規事業関連」として別掲するとともに、従来の報告セグメントでは「テクニカルセラミックス関連」に含まれていた半導体を新商材の開発に注力する組織に再編したことから、「新規事業関連」に移管しています。また、従来「その他」に含まれていた「メディカル関連」については、今後成長が見込まれることから報告セグメントとして別掲しています。なお、「新規事業関連」の別掲に伴い、新規事業に係る研究開発費用の配賦方法を変更しています。

以上のセグメント区分の変更に伴い、前第3四半期連結累計期間のセグメント情報は、当第3四半期連結累計期間の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しています。